

いいまちづくり 観音寺輝き隊通信

令和五年 四月一日 発行

文責：大西川
編集：白川

「琴弾公園ヒストリー」③⑤

《石井朝太郎》その2

琴弾山の山上にある天狗山展望広場には石井朝太郎の歌碑が建っています。これは昭和八年（一九三三年）石井朝太郎作の詠進歌です。和歌にも造詣が深い人物ですが、教育者として優れた力を発揮しました。地域の要望により、女子教育の発展に努め、香川県立三豊高等女学校（後の観音寺第一高等学校）の校長の職を二十五年間務めました。仮校舎での開校の



◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は **4月3日** です。
午前八時～九時（雨天：4月10日）

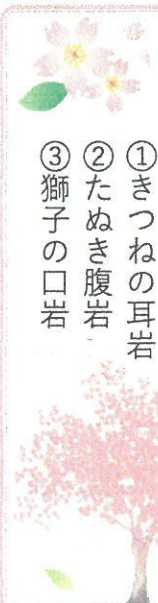
琴弾公園の池付近に集合
みんなでいい汗を流しましょう。

※ 問い合わせ 080 - 3211 - 1962

「琴弾公園クイズ」④⑧

銭形展望台の近くにゾウの鼻に似ている岩があり「象が鼻」と呼ばれていました。琴弾カフェの向かい側にも昔、動物に例えた岩がありました。その名前は？

- ① きつねの耳岩
- ② たぬき腹岩
- ③ 獅子の口岩



式辞の中で『校舎は仮でありましても、教育は仮には致しません』と唱破したということ。堂々たる風格で、厳しいけれども温かい、無限の愛情を深く湛えられたまなざしを持っていたと伝えられています。身を修め、家をととのえ、国を治め、勤労をもって教育の主眼とした方針は揺るぎなく、全国からその実践を学ぼうと足が運ばれたということです。学校の一木一草に至るまで、すべてにわたって生徒の福祉と教育に情熱を注ぎ、昭和二十二年二月、七十九歳で亡くなるまで女子教育に尽力した生涯を送りました。

「輝き隊通信バックナンバー」と検索
または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。



「いいまちづくり輝き隊通信」は今回で第五十号発行の節目となりました。二〇一九年に開催した「銭形ミステリーシンポジウム」で発表された「いつ・だれが・何のために銭形砂絵をつくったのか！」というテーマに対する多くの高説を書面でも残しておきたい、という気持ちから始めたものでした。その後、琴弾公園内の歴史やそれにかかわる人物紹介を少しずつ紹介させていただいています。時に思いがけない方から感想をいただいた、見ていくとださるんだ！と、大喜びしたり、後からミスに気付いて青ざめたりしながら四年が過ぎました。見にくい所やおかしな言葉遣いなど、たくさんあると思いますが温かく許していただきたいと思います。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

(M)



◆いいまちづくり 観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力高めること」を主な目的にしている小さな団体です。歴史的なものを身近に郷土愛を高め、まちをもっと元気にしようと呼びかけています。